株式会社ピービー© http://www.pb-jp.com
〒731-0103 広島県広島市安佐南区緑井3-4-29
商品お問い合わせ先： 大阪オフィス support@pb-jp.com
〒561-0841 大阪府豊中市名神口3-7-3
TEL.06-6335-0805 FAX.06-6335-0807

CMMシリーズ

CMM-ML1A

取付・取扱説明書

販売店様へ
取り付け作業が完了しましたら、この取付・取扱説明書をお客様へお渡しください。

構成部品・主な仕様 ・・・・・・・ P1
安全に正しくお使いいただくために接続するまえの準備 ・・・・・・・ P2
ご使用方法/取付車種別の初期設定 ・・・・・・・ P3
純正システムの脱着要領 ・・・・・・・・ P4/P5
車両コードとの接続 ・・・・・・・・ P6/P7
保証書 ・・・・・・・・・・ P8

CMMシリーズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

取り付けの前に、この取付・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付け作業を行ってください。指定以外の取り付け方法や、指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となることがあります。

この取付・取扱説明書を読み終わったあとは、必ず保管してください。

この製品の取り付けには、専門技術と経験が必要です。必ずお買い上げの販売店で取り付けてください。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を必ず外して、配線作業をしてください。この指示を守らなかった事による車両の故障または破損等につきましては、当社では一切の責任を負いません。ご了承ください。

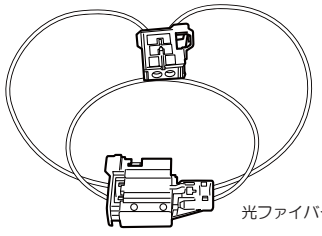
この製品は、運転者以外の同乗者がテレビを視聴するために開発された製品です。運転者が走行中にＡＶモニターを注視することは、事故、ケガの原因となると共に、道路交通法で禁止されています。同乗者がいないときは安全のため、車両情報やナビゲーションの映像などに切り替えてご使用ください。

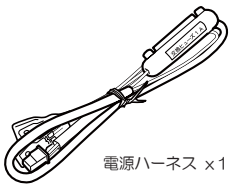
この製品は、安全に十分配慮して設計されています。しかし電気製品はすべて、まちがった使い方をすると事故や火災等の原因になります。動作がおかしかったり、異常、故障と思われる場合はすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店または当社へご連絡ください。

この説明書の指示を守らなかった事による事故、法律の違反、車両の故障または破損、製品の不具合等の賠償につきましては、当社では一切の責任を負いません。ご了承ください。

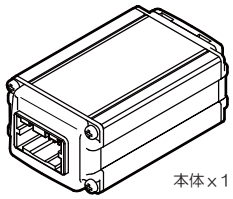
キット構成部品をご確認ください

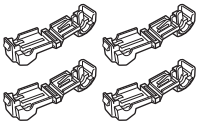
作業前に構成部品が揃っているか
確認してください。

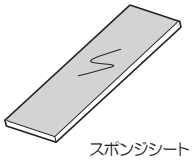

光ファイバー中継ケーブル x1


電源ハーネス x1

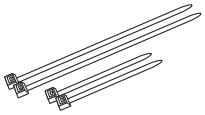
LED内蔵切替スイッチ x1


本体x1


スコッチロック(青) x2
スコッチロック(赤) x2


スポンジシート x1

オーディオリリースキー x2


ナイロンバンド100mm x 2
ナイロンバンド200mm x 2

主な仕様

【入力】
- **電源電圧** ····· DC12V
  マイナスアース

【その他】
- **動作時消費電流** ····· 約 70mA
- **待機時消費電流** ····· 約 1.5mA
- **交換用ヒューズ容量** ····· 1A（φ6x30管ヒューズ）

※ 本取付説明書に記載の内容は、調査時のデータに基づいて作成されています。調査後に車両変更、車種追加などで取付情報が変更になる場合がありますのでご注意ください。
※ 本取付説明書に記載の内容および仕様は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。また本取付説明書の一部または全部を無断で転用・転載することを禁じます。
※ FOR SALE IN JAPAN ONLY

安全に正しくお使いいただくために

この取付説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。
その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

●本品はDC12V仕様以外の車での使用はしない。火災の原因となります。

●本品を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしない。交通事故や怪我の原因となります。

●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することが無いよう注意して行う。火災の原因となります。

●車体のボルトやナットを使用して、機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。これらを使用しますと、制動不能や、発火、事故の原因となります。

●取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス⊖端子をはずす。プラス⊕とマイナス⊖経路のショートによる感電や怪我の原因となります。

●コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻きつくと事故の原因となり危険です。

●機器を分解したり、改造しない。事故、火災、感電の原因となります。

●電源コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対に止める。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。

●本品の取り付けに関連する音響機器の音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。

●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

●万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。

●エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取り付けと配線をしない。エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。

●ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用する。破片などが目に入ったりして怪我や失明の原因となります。

●接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁する。ショートにより火災、感電の原因となります。

⚠ 注意

●本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

●必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したりしっかりと固定できずに外れることがあり危険です。

●雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多い場所への取り付けは避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。

●しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。

●直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取り付けないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

●取付説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

●エアバッグ装着車に取り付ける場合は車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤動作する原因となることがあります。

●車体のねじ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

●コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。

●コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。

●機器の取り付け場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。

●本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。

ご使用方法 / 取付車種別の初期設定

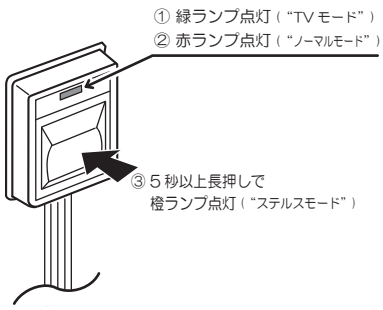
ご使用方法

① 乗車時には、自動でLED内蔵切替スイッチのランプが緑色に点灯し、システムが起動します。
この状態のときは“ＴＶモード”で、映像制限が解除されます。
② LED内蔵切替スイッチのボタンを押すとランプが赤色の点灯になります。
この状態のときは“ノーマルモード”で、純正システムと同じ(映像制限が解除されない)動作をします。
走行時にＴＶやＤＶＤビデオの映像を映すときは、緑色の点灯状態にしてご使用下さい。
③ LED内蔵切替スイッチを5秒以上長押しすると、橙ランプが点灯し、“ステルスモード”に入ります。
“ステルスモード”は、イグニッションスイッチをオフにしても継続され、LED内蔵切替スイッチを、
再び5秒以上長押しするまで解除されません。
④ 降車時にはしばらくすると、自動でLED内蔵切替スイッチのランプが消灯し、システムがＯＦＦになります。

ーステルスモードとはー
CMM本体を取り外すことなく、車両のネットワークに介在しなくなる状態です。

※ 正規ディーラーにて自己診断テスターを使用するサービスを受ける際は必ず“ステルスモード”で入庫してください。“ステルスモード”を利用すれば、車両自己診断コンピューターに接続しても、エラー履歴の消去作業などが可能になります。(サービス内容によっては、本製品の取り外しが必要な場合があります。)

［ LED内蔵切替スイッチ ］



☞ アドバイス

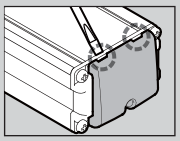
● 本製品は、TVモード時に、ナビゲーション(オーディオ)システムへ車両停止信号を送信します。このために、車速信号に感応して動作する機能(車速感応ボリューム、車速感応シート調整、カメラ切り替えなど)が一部、使用できない場合があります。(本製品は、車速感応式パワーステアリングなどのパワートレイン系には、影響を与えません。)

取付車種別の初期設定

⚠ 取り付ける車種に合わせて必ず初期設定を行ってください。初期設定を行わずに接続すると本製品が正しく機能しません。

1 CMM 本体のカバーを取り外す

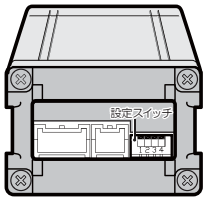
破線部分に細いマイナスドライバーを差し込み、カバーを手前に引き、取り外してください。



☞ アドバイス

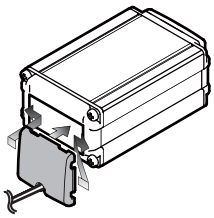
設定用カバーを取り外すとき、設定用カバーやケース、内部基板に無理な力を掛けたり傷付けないようご注意ください。

2 初期設定を行い、コネクター類を接続する



取り付ける車種に合わせて表を選び、取付車種別の設定スイッチ（No.1～No.4）を表示図のように切り替えてください。
初期設定が終わったら、取付・接続の仕方 その2を参照しコネクター類を接続してください。

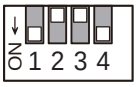
3 作業後はカバーをもとに戻す



LED 内蔵切替スイッチと電源ハーネスのコードは、カバー下側中央部の溝にあわせながらもとに戻してください。

AUDI / VW

スイッチ設定



メーカー	グレード	型式	適応年式 (西暦)	備考
AUDI	A1 ※1	DBA-8X*****	'11/01～	8X
	A4/S4 ※1	ABA/DBA-8K*****	'10～	B8
	A5/S5 ※1	ABA-8T*****	'10～	8T
	A6 ※1	ABA-4F/4G*****	'10～	4F/4G
	A7 ※1	ABA-4G*****	'11/05～	4G
	A8 ※1	ABA-4H*****	'10/12～	4H
	Q3 ※1	ABA-8U*****	'12/05～	8U
	Q5 ※1	ABA-8R*****	'09/06～	8R
	Q7 ※1	ABA-4L*****	'10～	4L
VW	トゥアレグ ※2	DAA/DBA-7P*****	'11/02～	7P

※1 アウディ正規輸入車の日本仕様で、メーカーラインのMMIマルチメディアインターフェイス (3Gシステム HDDナビゲーション) 装着車 (一部取付できないグレードがあります。)

※2 フォルクスワーゲン正規輸入車の日本仕様で、メーカーラインのHDDナビゲーションシステム (RNS850) 装着車 (一部取付できないグレードがあります。)

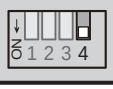
☞ アドバイス

●純正システムの脱着については、この取付説明書の4～5ページをご覧ください。

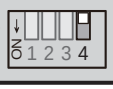
●車両コードとの接続については、この取付説明書の6ページをご覧ください。

●取付車種別設定スイッチ内No.4スイッチ位置の動作について：
No.4スイッチは乗車時のシステム動作設定になります。

No.4 ON 位置
乗車時に緑ランプ
“TV モード”
で起動します。



No.4 OFF 位置
乗車時に赤ランプ
“ノーマルモード”
で起動します。



BMW

スイッチ設定

メーカー	グレード	型式	適応年式 (西暦)	備考
BMW	5シリーズ	ABA/CBA/DBA-FR**	'10/03～	F10
	5シリーズ (ツーリング)	DBA-MT/MU**	'10/09～	F11
	5シリーズ (グランツーリスモ)	ABA/CBA/DBA-S***	'09/11～	F07
	6シリーズ	ABA/DBA-L***	'11/02～	F12/F13
	7シリーズ	ABA-K***	'09/03～	F01/02
	X3	CBA/DBA-WX**	'11/03～	F25

BMW正規輸入車の日本仕様で、標準または、メーカーラインのiDrive装着車
(一部取付できないグレードがあります。)

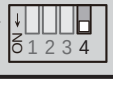
☞ アドバイス

●純正システムの脱着については、この取付説明書の5ページをご覧ください。

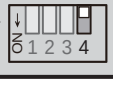
●車両コードとの接続については、この取付説明書の7ページをご覧ください。

●取付車種別設定スイッチ内No.4スイッチ位置の動作について：
No.4スイッチは乗車時のシステム動作設定になります。

No.4 ON 位置
乗車時に緑ランプ
“TV モード”
で起動します。



No.4 OFF 位置
乗車時に赤ランプ
“ノーマルモード”
で起動します。



取付・接続のしかた その１［ AUDI ］

⚠ 注意

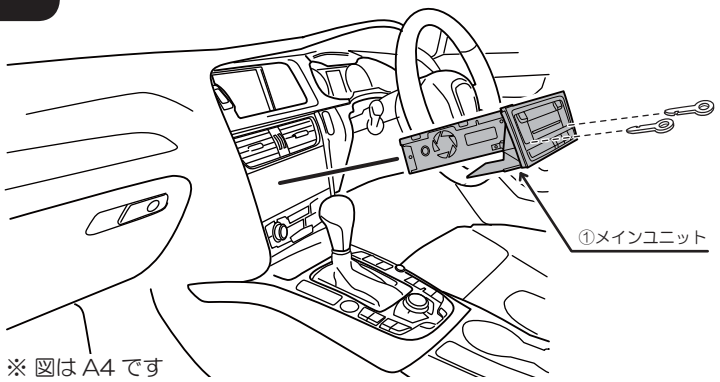
●取り外し、取り付けの際には車両部品や取り付ける機器に傷を付けないよう、予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。
また、パネル、ハーネス、その他車両の取付部品の破損、車両の故障等の賠償につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

●車両の仕様やグレード、排気量などにより掲載情報が該当しない場合があります。

純正システムの脱着要領［ AUDI ］

― A1/A4/S4/A5/S5/Q3/Q5/Q7※ ―

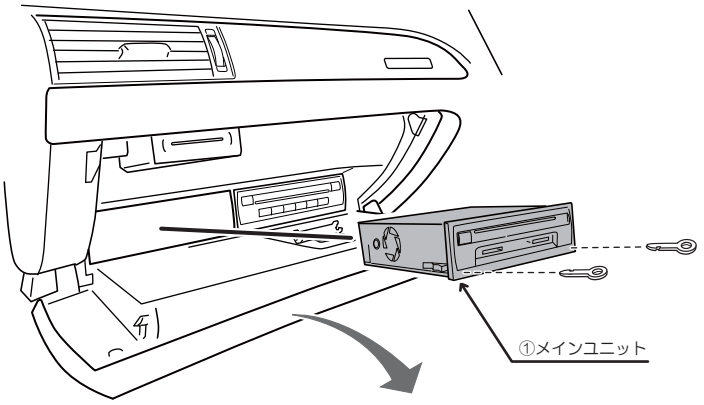
① 本製品に同梱のオーディオリリースキーを使用して２ヶ所のロックを解除し、メインユニットを手前に引き抜き、コネクター類を外してメインユニットを取り外す。（ オーディオリリースキーは切溝を内側にして挿し込みます。）
※ Q7 はメインユニット脱着時、エアコン吹出口下部と干渉しますのでご注意ください。



※ 図は A4 です

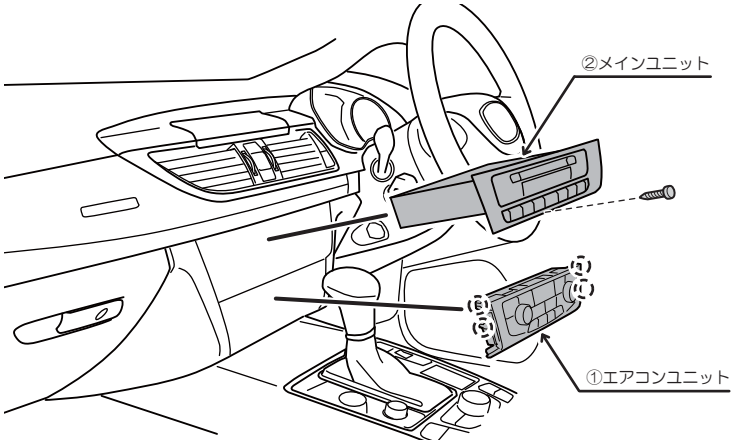
― A6 10y～11y08（ 4F ）―

① グローブボックスを開き、本製品に同梱のオーディオリリースキーを使用して２ヶ所のロックを解除し、メインユニットを手前に引き抜き、コネクター類を外してメインユニットを取り外す。（ オーディオリリースキーは切溝を内側にして挿し込みます。）



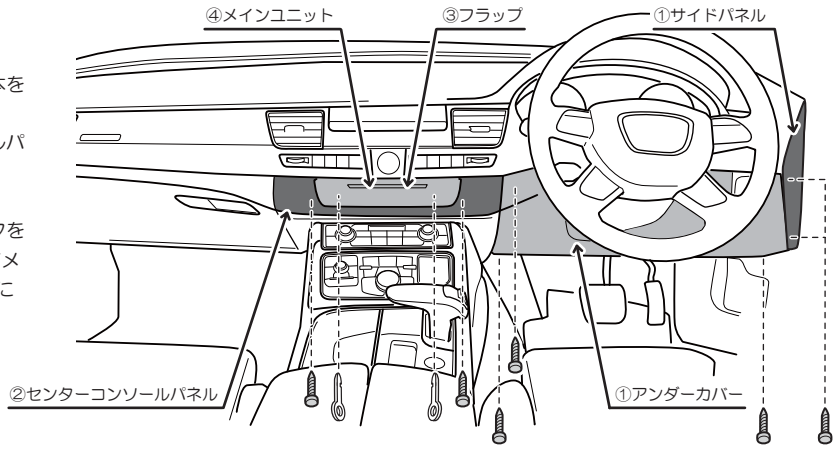
― A6 11y08～（ 4G ）/ A7 ―

① エアコンユニットを取り外す。（勘合クリップ ◌ 印４ヶ所）
② メインユニット下部のビス１本を緩め、メインユニットを手前に引き抜き、コネクター類を外してメインユニットを取り外す。



― A8 ―

① 運転席サイドパネルを取り外し、運転席アンダーカバーのビス４本を緩め、アンダーカバーを取り外す。
② センターコンソールパネルのビス１本を緩め、センターコンソールパネルを取り外す。
③ フラップのビス２本を緩め、フラップを取り外す。
④ 本製品に同梱のオーディオリリースキーを使用して２ヶ所のロックを解除し、メインユニットを手前に引き抜き、コネクター類を外してメインユニットを取り外す。（ オーディオリリースキーは切溝を内側にして挿し込みます。）



取付・接続のしかた その１［ BMW / VW ］

⚠ 注意

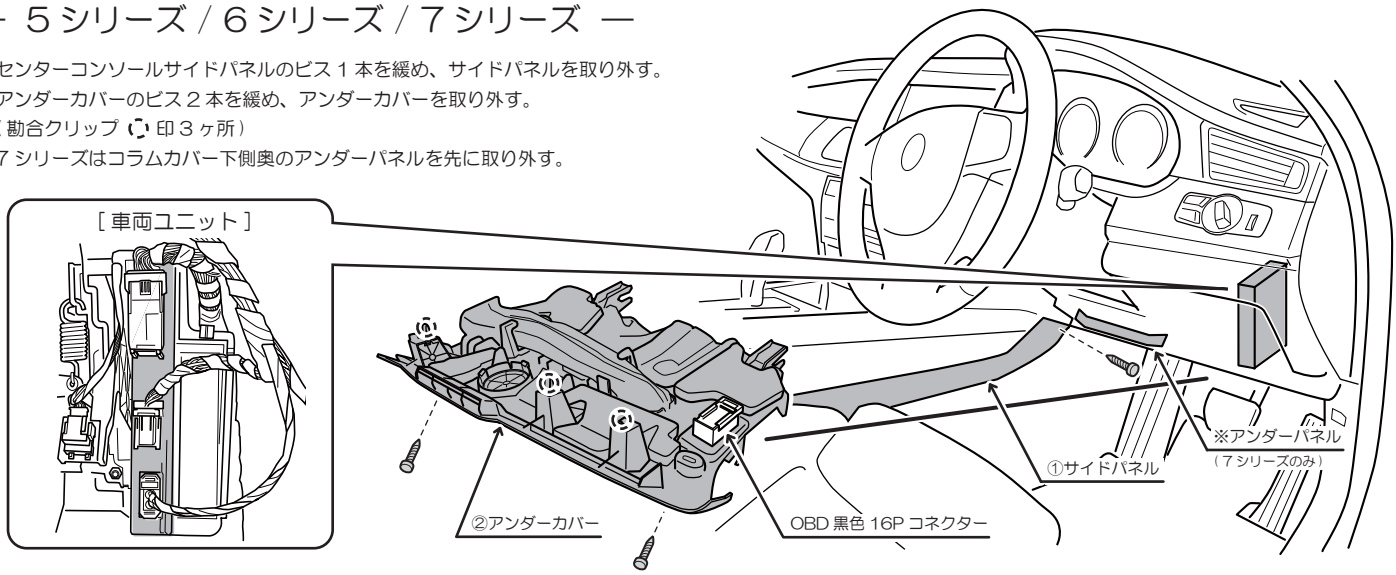
●取り外し、取り付けの際には車両部品や取り付ける機器に傷を付けないよう、予め保護テープを貼るなど十分注意して作業を行ってください。
また、パネル、ハーネス、その他車両の取付部品の破損、車両の故障等の賠償につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

●車両の仕様やグレード、排気量などにより掲載情報が該当しない場合があります。

純正システムの脱着要領［ BMW / VW ］

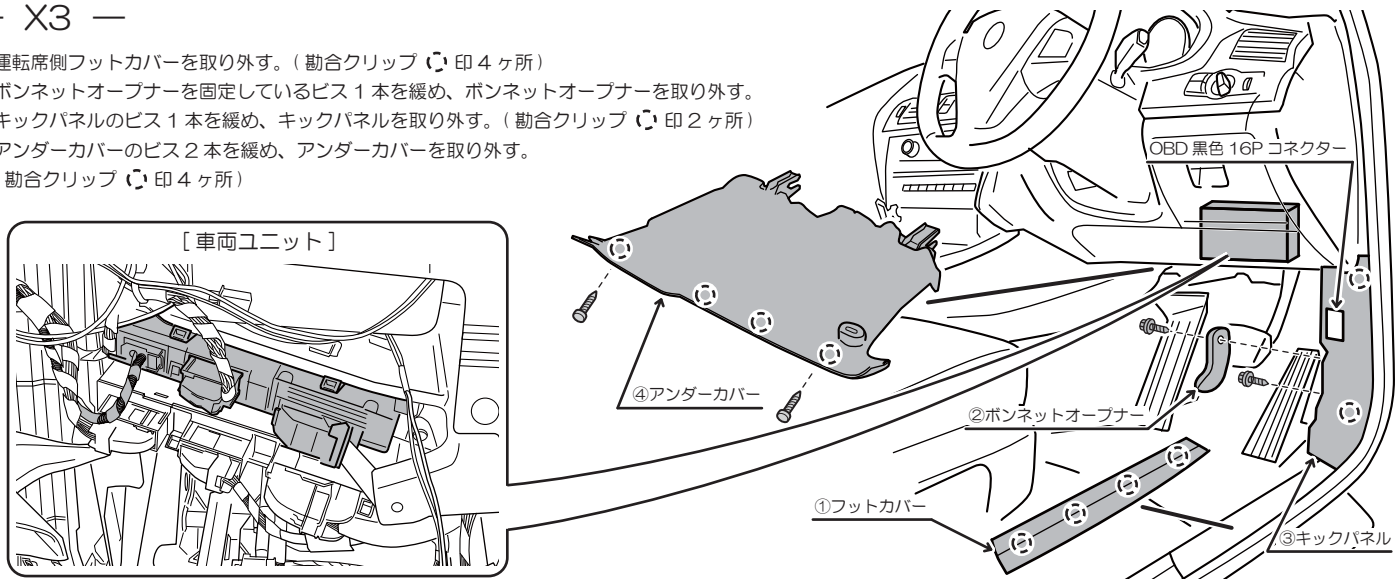
― ５シリーズ / ６シリーズ / ７シリーズ ―

① センターコンソールサイドパネルのビス１本を緩め、サイドパネルを取り外す。
② アンダーカバーのビス２本を緩め、アンダーカバーを取り外す。
（勘合クリップ ◌ 印３ヶ所）
※７シリーズはコラムカバー下側奥のアンダーパネルを先に取り外す。

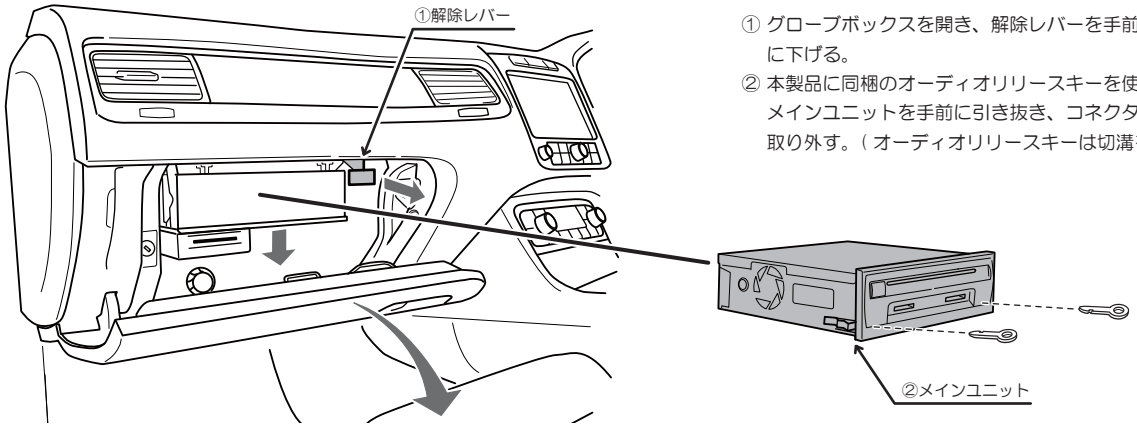


― X3 ―

① 運転席側フットカバーを取り外す。（勘合クリップ ◌ 印４ヶ所）
② ボンネットオープナーを固定しているビス１本を緩め、ボンネットオープナーを取り外す。
③ キックパネルのビス１本を緩め、キックパネルを取り外す。（勘合クリップ ◌ 印２ヶ所）
④ アンダーカバーのビス２本を緩め、アンダーカバーを取り外す。
（勘合クリップ ◌ 印４ヶ所）



― トゥアレグ ―



① グローブボックスを開き、解除レバーを手前に引いて天井面のパネルを下方向に下げる。
② 本製品に同梱のオーディオリリースキーを使用して２ヶ所のロックを解除し、メインユニットを手前に引き抜き、コネクター類を外してメインユニットを取り外す。（オーディオリリースキーは切溝を内側にして挿し込みます。）

取付・接続のしかた その２[AUDI / VW]

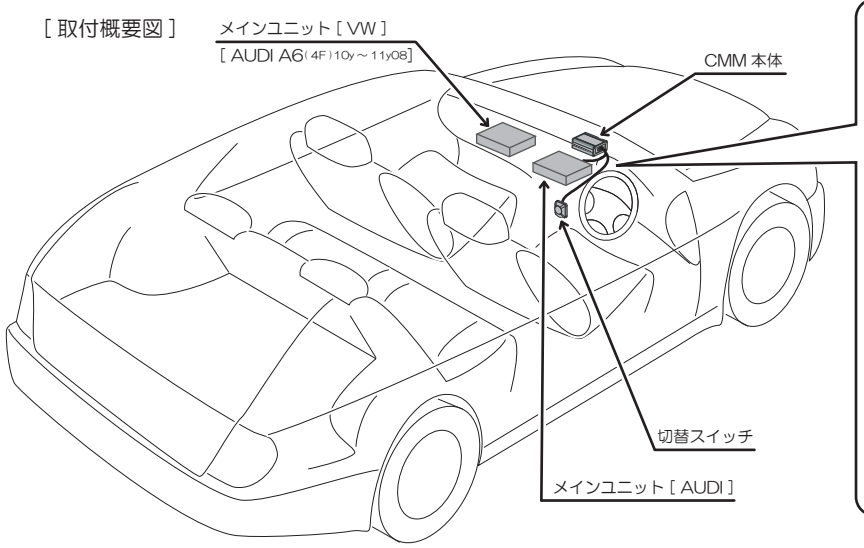
⚠ 注意

●接続作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を必ず外して、配線作業をしてください。ショートした場合、車両の故障・破損の原因になります。

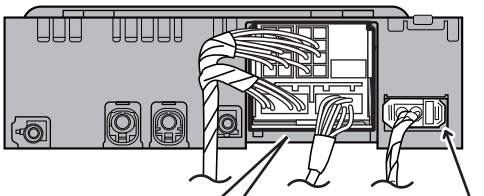
●CMM本体と電源ハーネスの接続は、他のすべての接続が終わってから、バッテリーをつなぐ直前に行ってください。

取付概要図とコードの接続[AUDI / VW]

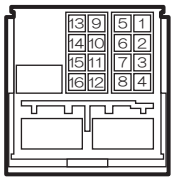
[取付概要図]



[メインユニット裏側]

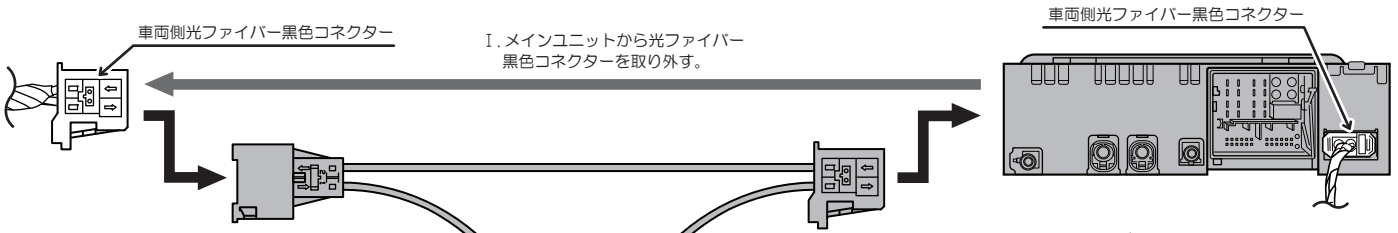


[黒色 40P コネクター]



※ メインユニットは、車種により設置位置が異なります。

[コードの接続]

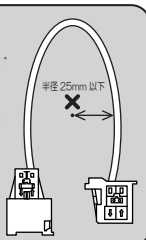


Ⅱ. 付属の光ファイバー中継ケーブルに取り外した
光ファイバー黒色コネクターを挿し込む。

Ⅲ. 付属の光ファイバー中継ケーブルを
メインユニットに挿し込む。

⚠ 注意

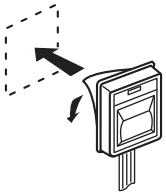
光ファイバーコードの先端にホコリ、汚れが付着した場合は導光性能の低下を招くおそれがあります。また、鋭利なエッジの上に取り回したり、半径25mm以下に折り曲げたりすると、光ファイバーコードの芯線が破損したり、断線する場合があります。光ファイバーコードは、60℃以上になるような高温部に取り回さないようにしてください。



付属の光ファイバー
中継ケーブル

CMM 本体

[切替スイッチ]

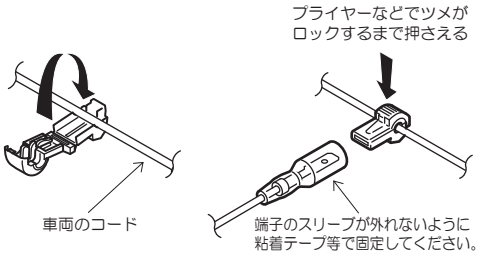


⚠ スイッチ裏面の両面テープのはくり紙をはがし、スイッチを運転操作に支障のない場所に固定してください。

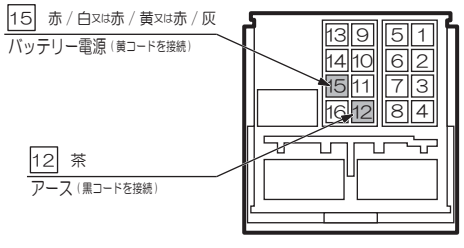
付属の LED 内蔵
切替スイッチ

付属の電源ハーネス

[スコッチロックの使い方]



[メインユニット黒色 40P コネクター]



※ 接続にはスコッチロック（青）を使用してください。

取付・接続のしかた その２［ BMW ］

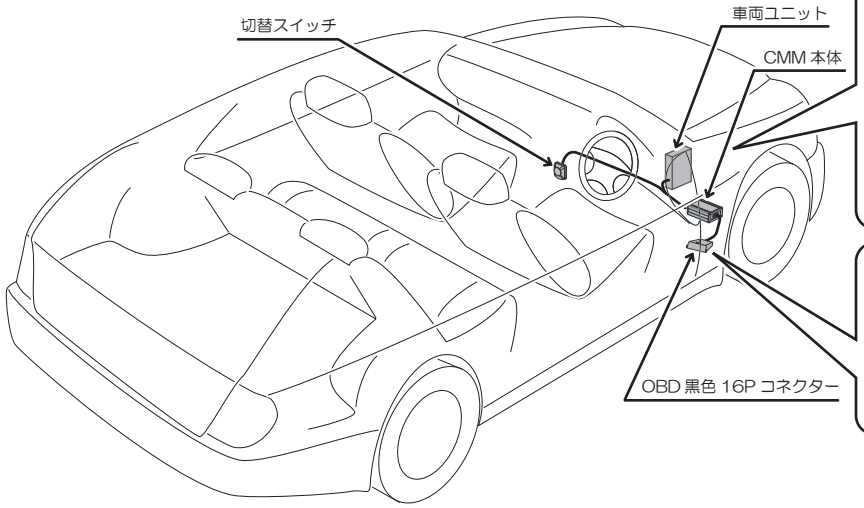
⚠ 注意

●接続作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を必ず外して、配線作業をしてください。ショートした場合、車両の故障・破損の原因になります。

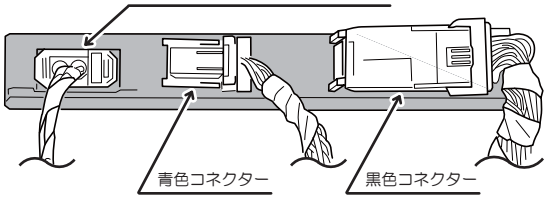
●CMM本体と電源ハーネスの接続は、他のすべての接続が終わってから、バッテリーをつなぐ直前に行ってください。

取付概要図とコードの接続［ BMW ］

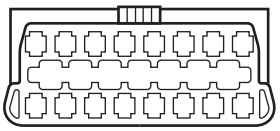
［ 取付概要図 ］



［ 車両ユニット ］



［OBD 黒色 16P コネクター ］



※ 車両ユニット、ＯＢＤ黒色１６Ｐコネクターは、車種、グレード等により設置位置が異なります。

［ コードの接続 ］